



# サンシャイン だより



サンシャイン美濃白川で柴犬を預かっています♪ (関連記事6ページ)

## 社会福祉法人 サンシャイン福祉振興会



特別養護老人ホームサンシャイン美濃白川(本部)  
サンシャイン美濃白川デイサービスセンター  
サンシャイン美濃白川居宅介護支援事業所

〒509-1106 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5500番地1

TEL(0574)75-2340 FAX(0574)75-2888

地域密着型特別養護老人ホームあいらんど美濃白川

〒509-1105 岐阜県加茂郡白川町河岐2番地4

TEL(0574)74-1171 FAX(0574)74-1172

グループホームかわばた荘

〒509-1106 岐阜県加茂郡白川町坂ノ東5467番地1

TEL(0574)75-2699 FAX(0574)75-2566

佐見デイサービスセンターせせらぎ園

〒509-1222 岐阜県加茂郡白川町下佐見2510番地2

TEL(0574)76-0033 FAX(0574)76-2177

## 2019年度 決算報告

## 2019年度の決算が承認されましたのでお知らせいたします

2019年度は、当期活動増減差額が31,451千円(前年度▲4,262千円)となり、4期ぶりにプラス決算となりました。

介護保険事業の収益は、法人全体で706,082千円、前年度より39,198千円の増収となりました。増収の事業ごとの内訳は、特養サンシャイン10,847千円、地域密着型特養サンシャイン3,605千円、ショートステイ9,043千円、サンシャインデイサービス3,414千円、居宅介護支援1,284千円、地域密着型特養あいらんど7,698千円、グループホームかわばた荘1,404千円、佐見デイサービス1,900千円で、介護保険事業すべてにおいて前年度を上回りました。

一方支出では、法人全体の人件費が前年度とほぼ同額の516,451千円(前年度比231千円増)、事業費は102,255千円(同4,241千円増)、事務費は44,189千円(同2,751千円減)でした。2019年度における介護保険事業の収益が増えた要因としては、①10月に消費税が8%から10%に引き上げられたことに伴い介護報酬の改定があったこと、②10月から介護職の処遇改善を目的とした「特定処遇改善加算」が始まり、介護報酬に上乘せされたこと、③サンシャインデイサービスが通常規模型から地域密着型に移行し、介護報酬の単価が上がったこと、④多くの介護保険事業で稼働率がアップしたこと、⑤居宅介護支援事業所で「要支援」のケアプラン作成が増えたこと、⑥介護報酬の各種加算の取得に努めたこと、⑦全体的に利用者の要介護度が上がったことなどがあります。

ここ数年の推移から2019年度決算も厳しい結果を予想していましたが、職員の奮闘と上記要因からマイナス決算を免れ、相応な利益も得ることができました。しかし、これによって経営が安定したわけではありません。2020年度はいま進めている介護職の処遇改善と、正職員・非正規職員間の格差解消の取り組みに加え、ミャンマーから技能実習生5名を迎え入れます。人件費がさらに上昇することは確実です。そのうえ感染が続く新型コロナウイルスが、サンシャイン福祉振興会に侵入して来ないとも限りません。緊張のもと厳しい経営が続いていきます。

私たちは、今回の決算をさらに細かく分析し、経営安定のためあらゆる手立てを講じていきたいと考えています。

## 資金収支計算書

(自) 2019年4月1日 (至) 2020年3月31日

(単位：円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	708,722,000	706,082,531	2,639,469
	障害福祉サービス等事業収入	2,640,000	2,211,302	428,698
	その他の事業収入	10,600,000	10,066,050	533,950
	経常経費補助金収入	140,000	113,386	26,614
	経常経費寄附金収入	3,940,000	3,913,000	27,000
	受取利息配当金収入	1,640,000	1,600,377	39,623
	その他の収入	4,900,000	3,883,721	1,016,279
	事業活動収入計 (1)	732,582,000	727,870,367	4,711,633
	支出			
人件費支出	526,990,000	516,443,185	10,546,815	
事業費支出	116,446,000	102,220,018	14,225,982	
事務費支出	71,056,000	44,189,899	26,866,101	
利用者負担軽減額	240,000	0	240,000	
支払利息支出	553,000	552,510	490	
その他の支出	2,250,000	1,657,553	592,447	
事業活動支出計 (2)	717,535,000	665,063,165	52,471,835	
事業活動資金収支差額 (3) = (1)-(2)	15,047,000	62,807,202	▲47,760,202	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等寄附金収入	1,450,000	1,450,000	0
	施設整備等収入計 (4)	1,450,000	1,450,000	0
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	3,372,000	3,372,000	0
固定資産取得支出	15,410,000	6,135,870	9,274,130	
施設整備等支出計 (5)	18,782,000	9,507,870	9,274,130	
施設整備等資金収支差額 (6) = (4)-(5)	▲17,332,000	▲8,057,870	▲9,274,130	
その他の活動による収支	収入			
	長期貸付金回収収入	162,000	162,000	0
	積立資産取崩収入	2,700,000	4,084,110	▲1,384,110
	その他の活動収入計 (7)	2,862,000	4,246,110	▲1,384,110
	支出			
	長期貸付金支出	0	0	0
	積立資産支出	5,790,000	4,776,525	1,013,475
	その他の活動による支出	40,000	22,740	17,260
その他の活動支出計 (8)	5,830,000	4,799,265	1,030,735	
その他の活動資金収支差額 (9) = (7)-(8)	▲2,968,000	▲553,155	▲2,414,845	
予備費支出 (10)	6,410,000	-	6,410,000	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	▲11,663,000	54,196,177	▲65,859,177	
前期末支払資金残高 (12)	453,097,045	453,097,045	0	
当期末支払資金残高 (11) + (12)	441,434,045	507,293,222	▲65,859,177	

## 事業活動計算書

(自) 2019年4月1日 (至) 2020年3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	706,082,531	666,883,710	39,198,821
	障害福祉サービス等事業収益	2,211,302	2,105,270	106,032
	その他の事業収益	10,066,050	9,425,250	640,800
	経常経費補助金収益	113,386	113,680	▲294
	経常経費寄附金収益	3,913,000	2,771,000	1,142,000
サービス活動収益計 (1)	722,386,269	681,298,910	41,087,359	
費用	人件費	516,451,898	516,220,018	231,880
	事業費	102,255,158	98,013,246	4,241,912
	事務費	44,189,899	46,940,954	▲2,751,055
	減価償却費	77,748,965	75,891,135	1,857,830
	国庫補助金等特別積立金取崩額	▲48,349,844	▲48,392,204	42,360
	サービス活動費用計 (2)	692,296,076	688,673,149	3,622,927
サービス活動増減差額 (3) = (1)-(2)	30,090,193	▲7,374,239	37,464,432	
サービス活動外増減の部	収益			
	受取利息配当金収益	1,600,377	1,627,575	▲27,198
	その他のサービス活動外収益	3,883,721	4,217,510	▲333,789
	サービス活動外収益計 (4)	5,484,098	5,845,085	▲360,987
	費用			
	支払利息	552,510	574,429	▲21,919
その他のサービス活動外費用	3,570,263	2,158,886	1,411,377	
サービス活動外費用計 (5)	4,122,773	2,733,315	1,389,458	
サービス活動外増減差額 (6) = (4)-(5)	1,361,325	3,111,770	▲1,750,445	
経常増減差額 (7) = (3) + (6)	31,451,518	▲4,262,469	35,713,987	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	13,146,000	▲13,146,000
	施設整備等寄附金収益	1,450,000	9,260,000	▲7,810,000
	特別収益計 (8)	1,450,000	22,406,000	▲20,956,000
	費用			
	基本金組入額	1,450,000	9,260,000	▲7,810,000
固定資産売却損・処分損	2	0	2	
国庫補助金等特別積立金積立額	0	13,146,000	▲13,146,000	
特別費用計 (9)	1,450,002	22,406,000	▲20,955,998	
特別増減差額 (10) = (8)-(9)	▲2	0	▲2	
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)	31,451,516	▲4,262,469	35,713,985	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	530,588,493	534,850,962	▲4,262,469
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)	562,040,009	530,588,493	31,451,516
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)	0	0	0
	その他の積立金積立額 (16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)	562,040,009	530,588,493	31,451,516	

## 貸借対照表

2020年3月31日現在

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	552,556,356	495,485,287	57,071,069	流動負債	71,570,978	71,280,386	290,592
現金預金	439,708,941	393,754,997	45,953,944	事業未払金	44,801,134	42,226,242	2,574,892
事業未収金	109,330,904	99,180,132	10,150,772	1年以内返済予定設備資金借入金	3,372,000	3,372,000	0
未収金	197,279	148,976	48,303	賞与引当金	23,397,844	25,682,144	▲2,284,300
立替金	6,310	0	6,310				
前払費用	2,850,922	2,239,182	611,740				
1年以内回収予定長期貸付金	462,000	162,000	300,000				
固定資産	1,642,040,778	1,715,348,570	▲73,307,792	固定負債	116,109,337	117,188,324	▲1,078,987
基本財産	1,290,581,124	1,352,215,747	▲61,634,623	設備資金借入金	79,804,000	83,176,000	▲3,372,000
土地	400,873,314	400,873,314	0	退職給付引当金	36,305,337	34,012,324	2,293,013
建物	889,707,810	951,342,433	▲61,634,623	負債の部合計	187,680,315	188,468,710	▲788,395
その他の固定資産	351,459,654	363,132,823	▲11,673,169	純資産の部			
土地	5,363,320	5,363,320	0	基本金	130,754,120	129,304,120	1,450,000
構築物	15,016,985	18,636,674	▲3,619,689	国庫補助金等特別積立金	1,044,122,690	1,092,472,534	▲48,349,844
車輛運搬具	5,878,012	5,786,816	91,196	減価償却積立金	202,500,000	202,500,000	0
器具及び備品	12,370,337	17,688,274	▲5,317,937	特別修繕積立金	67,500,000	67,500,000	0
権利	1,279,998	1,451,202	▲171,204	次期繰越活動増減差額	562,040,009	530,588,493	31,451,516
ソフトウェア	433,357	1,394,197	▲960,840	(うち当期活動増減差額)	31,451,516	▲4,262,469	35,713,985
長期貸付金	243,000	705,000	▲462,000				
退職給付引当資産	40,698,635	41,918,930	▲1,220,295				
減価償却積立資産	202,500,000	202,500,000	0				
特別修繕積立資産	67,500,000	67,500,000	0				
その他の固定資産	176,010	188,410	▲12,400	純資産の部合計	2,006,916,819	2,022,365,147	▲15,448,328
資産の部合計	2,194,597,134	2,210,833,857	▲16,236,723	負債及び純資産の部合計	2,194,597,134	2,210,833,857	▲16,236,723

## 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)予防

新型コロナウイルス感染予防のため、当法人サービスご利用の方々やご家族にはご理解をいただきありがとうございます。みなさんが安全に過ごしていただけるよう、体調確認はもちろんマスク着用や検温・消毒・換気を行い、対応する職員の体調にも注意しております。ご家族との面会やボランティアの方々にも制限を設けご協力をいただいております。今後も感染予防に努めてまいります。

そのような中で、予防に役立ててほしいと提供していただきましたご厚意の一部を紹介いたします。



宮田晴造さん(左)からフェイスシールド30個



新田建設衛さんから不織布マスク913枚



末永ミツ子さんから手作りマスク87枚



(株)ヤマグチ建設さんから各施設に非接触型体温計



入居者ご家族からマスク5箱

## サンシャインの感染予防取り組みの紹介

- ・職員は自宅と職場で体温測定をする
- ・デイサービスやショートステイ利用前に体温測定をする
- ・入口に消毒用マットを置き通過時に履物を消毒する
- ・時間を決めて換気を行う
- ・手すりや椅子・机など共有部分を一日数回消毒する
- ・対面で使うテーブルはパーティションにて仕切りをする
- ・業者など来訪者の体温測定をする
- ・施設内の消毒ボトルを増やしこまめな手指消毒を促す
- ・利用者との面会を制限する
- ・ボランティアの受け入れを制限する



非接触型体温計で来訪者に体温測定



玄関消毒マットの設置



飛沫予防パーティションを使っでの食事

社会福祉  
社会保障  
は、いま  
②1

新型コロナウイルス

いま、時代は新型コロナウイルスが近くにいるという前提で、感染症対策を取り入れた「新たな生活様式」を私たちに迫っています。緊急事態宣言が全国に出されてから、飛び込んでくるニュースや情報「新たな日常」への切り替えを矢継ぎ早に打ち出し、時代の大きな転換の渦に人々を巻き込んでいます。緊急事態宣言は5月25日に解除されましたが、新規感染者の動向は第2波、第3波への警戒と対策を迫っているように見えます。

直近の報道（「朝日新聞」2020年6月29日）によれば、世界でコロナウイルス感染者は1千万人に達し、中南米を中心に1日に18万人、1週間で100万人規模の感染者増になっています。日本は東京都で1日60人の新たな感染者があり、全国で113人（6月28日）となっています。

政府のコロナウイルス対策で「アベノマスク」が届き始めた。店頭にマスクが並び始めた時期と重なります。また、1人一律10万円の特別定額給付金も6月に入り振り込まれました。この給付金は世帯主の口座に家族全員分が振り込まれるという方式です。家族の形態が多様化している今日、「受給権者」を「住民票の世帯主」に限定するやり方に違和感を覚えたのは、私一人だけではないと思います。「個の尊厳」を守る視点が論点として残されたように思います。

コロナウイルス対策の最前線において、自らの生命と健康へのリスクと隣り合わせで大変な努力をされたのが医療・保健・福祉のスタッフです。政府は第2次補正予算でこれらの方々に慰労金を計上しました。介護施設の現場から全国動向をみると、通所介護施設は「密」を

避け、利用者数を絞り減収となったところが多く報告されています。また、訪問介護事業所はヘルパー不足や離職者が増え、組織運営の存続自体が厳しくなっている事例が各地から報告されています。

現場に見られる問題の本質はどこにあるのでしょうか。コロナウイルスによって突然現場が大変になったわけではありません。構造的に、コロナウイルス以前から介護報酬が引き下げられ、運営の基礎体力が弱っていました。そこにコロナウイルスが直撃し、問題点や課題をリアルに浮かび上がらせたのです。いま、焦眉の課題というべき最も必要な対策は、一時的な慰労金にとどまらず、介護報酬を改訂し、介護福祉に関わる事業所・職員が、第2波第3波に安心して取り組める社会的な条件整備を行うことではないでしょうか。

（社会福祉法人  
サンシャイン福祉振興会理事長・  
聖隷クリストファー大学  
大学院教授）  
大友信勝

文芸コーナー



- ・今日もまた二粒の飴食べちゃった  
百寿の力もりもりとわく  
安江とくよ
- ・仕舞い風呂入りてゆったり労解す  
こんな時こそ十八番もよろし  
服部秀子
- ・ひまわりや走り高とび成功せり  
千枝
- ・夜明前つばめの話部屋で聞き  
宮豆
- ・風鈴の朝に優しき音色かな  
柳子
- ・百合の香のとどく病室里こひし  
今井二三夫
- ・合歓の花母を送りて三年目  
今井康子
- ・谷浴いの並びし白し立葵  
紫
- ・若鮎も老人も躍る清流  
清兵衛
- ・掃除した洗濯もしたと話す父  
みつ子
- ・コロナのせい暇だ暇だと酒を呑む  
廣衛門

